

2016年度

神戸国際高等学校入学試験

# 数 学

(2016年2月10日実施、50分、100点満点)

(注意)

1. 解答用紙には必ず受験番号を記入してください。
2. 全ての問題に解答してください。
3. 解答は全て解答用紙に記入してください。記入方法を誤ると得点にはならないので、十分に注意してください。
4. 試験終了後、解答用紙のみ提出し、問題冊子は各自持ち帰ってください。



1. 次の問いに答えなさい。

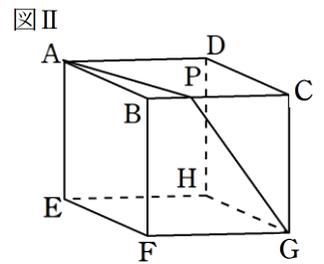
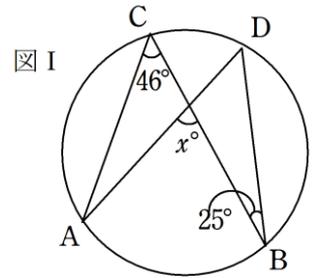
(1)  $-8 + (-2) \times (-3)$  を計算しなさい。

(2)  $\frac{3}{4} - \frac{2}{3}$  を計算しなさい。

(3)  $\sqrt{27} - \sqrt{3} + \sqrt{12}$  を計算しなさい。

(4) 図 I のように A, B, C, D が同一円周上にあり  $\angle C = 46^\circ$ ,  $\angle B = 25^\circ$  のとき、 $x$  の値を求めなさい。

(5) 1 辺の長さが  $3\text{cm}$  の立方体  $ABCD - EFGH$  があり、図 II のように頂点 A から辺 BC 上の点 P を通り頂点 G まで線を引くとき、 $AP + PG$  の最小値を求めなさい。



2. 数学のテストを、Aさん、Bさん、Cさんの3人が受けました。3人の得点の平均点は79点であり、Aさんの得点は87点でした。次の問いに答えなさい。

(1) Bさんの得点を  $x$  点としたとき、Cさんの得点を  $x$  を用いて表しなさい。

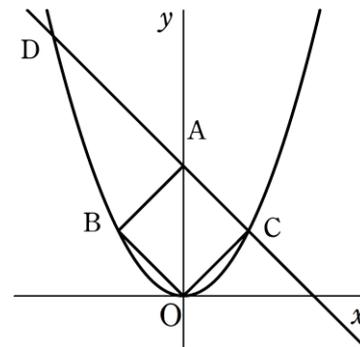
さらに、『Bさんの得点とCさんの得点をかけて3倍したものは、Bさんの得点を28倍した数からCさんの得点を8倍した数を引いた数を10倍した数に等しい』という。

このとき次の問いに答えなさい。

(2) Bさんの得点を  $x$  点としたとき、『 』の内容を  $x$  を用いた関係式で表しなさい。

(3) Bさんの得点を求めなさい。

3.  $O$ を原点とします。右図のように、 $y$ 軸上の線分 $OA$ を対角線とする正方形 $ABOC$ があり、点 $C(4,4)$ である。頂点 $B, O, C$ は放物線 $m$ 上にあり、2点 $A, C$ を通る直線 $n$ と放物線 $m$ との交点のうち $C$ と異なる点を $D$ とします。次の問いに答えなさい。



(1) 放物線  $m$  の方程式を求めなさい。

(2) 直線  $n$  の方程式と、点  $D$  の座標を求めなさい。

(3)  $\triangle BOD$ の面積を $S_1$ 、 $\triangle DOC$ の面積を $S_2$ とすると、 $\frac{S_2}{S_1}$ の値

を求めなさい。

4. 次の問いに答えなさい。

(1)  $\triangle ABC$ があり、 $\angle ABC = \angle ACB = 72^\circ$ です。

$\angle ABC$ の2等分線と辺 $AC$ との交点を $D$ とするとき、  
 $\triangle ABC \sim \triangle BCD$ であることを次のように証明しました。

[ア]には数を、[イ]には相似条件をいれて証明を完成しなさい。

答は、解答欄に記入しなさい。

(証明)

$\triangle ABC$ と $\triangle BCD$ において

$\angle C$  : 共通

$\angle BAC = [ア]^\circ$ である。

$BD$ は、 $\angle ABC$ の二等分線だから

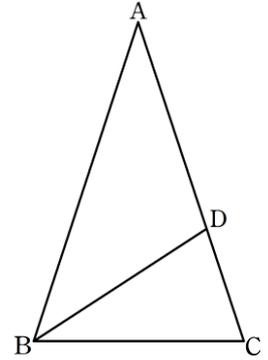
$\angle CBD = [ア]^\circ$ である。

よって、

$\angle BAC = \angle CBD$

ゆえに、[イ]ので

$\triangle ABC \sim \triangle BCD$



(2) 図のように、円周上に円周を10等分した点を $A, B, C, D, E, F, G, H, I, J$ とし、円の中心を $O$ とします。円周率を $\pi$ として、円の面積が $4\pi \text{ cm}^2$ であるとき、次の問いに答えなさい。

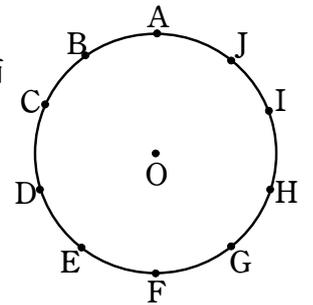
① 円の半径を求めなさい。

②  $\triangle OAB$ において、 $\angle OAB$ の二等分線と辺 $OB$ と交点を $T$ とする。

(i)  $\angle AOB$ の大きさを求めなさい。

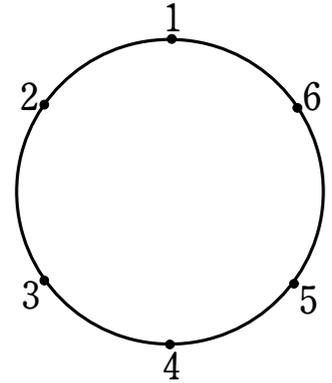
(ii)  $AT = x \text{ cm}$  とするとき、線分 $TB$ の長さを  $x$  を用いて表しなさい。

(iii) 辺 $AB$ の長さを求めなさい。



5. 表に1, 裏に2と書かれたコインと、大のさいころと小のさいころが1個ずつあります。

右図のように円を6等分する点を1, 2, 3, 4, 5, 6とする。コインと大小のさいころを同時に投げてコインの出た数と、さいころの出た目の数の点に印をつけます。例えば、コインが表で、大のさいころの目が1、小のさいころの目が3のときは、1と3に印をつける。点を結べば、線分ができます。また、コインが表で、大のさいころの目が2、小のさいころの目が3のときは、1と2と3に印をつけます。点を結べば、三角形ができます。さらに、コインが表で、大のさいころの目も1、小のさいころの目も1のときは、1だけに印をつけます。この場合は点ができます。



次の問いに答えなさい。

- (1) 印をつけて点ができる確率を求めなさい。
- (2) 印をつけた点を結んだとき、正三角形ができる確率を求めなさい。
- (3) 印をつけた点を結んだとき、直角三角形ができる確率を求めなさい。

6. 図のように三角形ABCがあり、Oは原点、点A(8,0)、点C(-4,0)とします。点Cを通り直線OBに平行な直線上に点Dをとると、点D(2,6)でした。次の問いに答えなさい。

(1)  $\triangle BOC$ と $\triangle ABO$ の面積の比を求めなさい。

(2)  $\triangle ABC$ の面積は42とします。

- ① 点Bの座標を求めなさい。
- ② 四角形ABDCの面積を求めなさい。

